



明治大学校友会

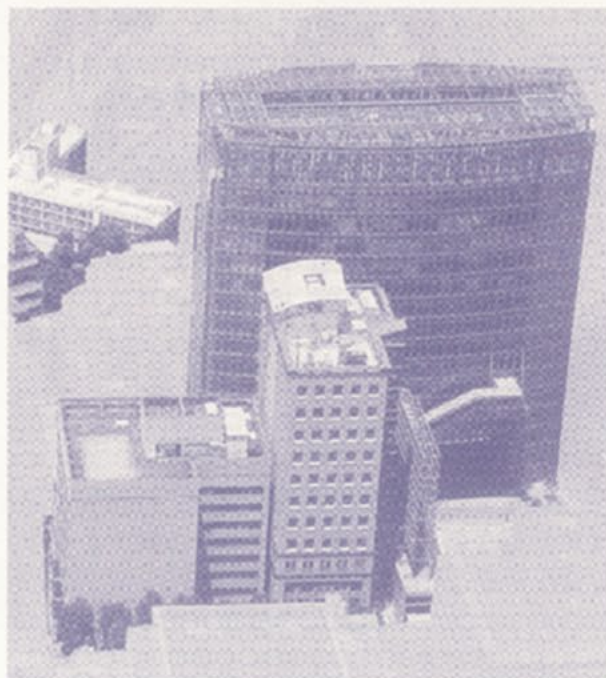
2005年7月

福岡支部だより

● 16号 ●

明治大学校友会福岡市支部事務局 / 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通4-1-2 セントラルホテルフクオカ内 TEL092-712-1212

「知」をはぐくむ、オアシス
アカデミーコモン



設計コンセプト

- 社会に開かれた、人にやさしい生涯教育の拠点
- 人々が出会い、交流し、知を発信する舞台
- 地球環境に配慮し、時代の変化への柔軟な対応



駿河台は明大の殿堂
～校友会館建設は最後の使命～

百二十年代に及ぶ日本における大学創立の歴史を持つ明大校友会の組織が、従来の地区支部を基礎にしながら、県単位の新しい組織に衣替えする二つの形のなかで構成され、運営されていることは既にみなさん御存知のことと思いますが、この新しい形のなかで大学の発展を期してゆくことになって、早くも三年を迎えたのが今回のさる六月十八日の福岡市での福岡県支部総会でした。

大学からは必ずおいでいただいている長吉理事長に替って、東京から鈴木理事が代理として出席していただき、全国校友会からは九十二才の大先輩ながら、いまなお御健在な青木会長が必ず姿をみせていただいていたのですが、今回ははじめて代理人として、はるばる北海道の水野全国副会長を派遣していただき、ゆるぎなき明大の現況と、さらに大学を支える校友会並びに三十年に及ぶ在学生の父母会との他大学にみられない深い関係に基く、新しい校友会館建設に当てる説明と協力要請が行なわれ、三時間余にわたる賑やかな懇親総会を彩ることができました。

福岡県での大学登録校友は現在五千余名となっていますが県総会や県内十地区支部で出席されている校友は、福岡市で百三十名余、次いで北九州地区、久留米、筑豊地区などで五十名から三十名内外といった状態だけに、実際に把握されている校友と、大学で登録されている校友の数との間では大きな数字の違いが生じているのが現状です。

私学のなかにあつて、東京の都市大学を強調し、

内容的にもまた大学の内容についても一貫している大学として、わが明治は駿河台を母体にすべての整備を本年中に終了することになっていますが、最後に明大の発展をさらに支えてゆく、学の舞台裏としての校友会の役割を永久に築いてゆく殿堂として、校友会館を建設すべく、大学と校友会が一体となって最後の努力を払ってゆこうというのが、今回の総会での大きな申し合わせであり、全国五十六校友会支部での、大学から寄せられた願望であり、校友会本部から全国県支部に対する最後の願望でもあるわけです。私は既にこの本部の意向に沿ってその責任を果していますが、どうか母校大学発展のために校友各位の御協力をお願いして止みません。



「明治大学教育振興協力資金」
募金のお願い

福岡県支部総会ご案内の中に同封し、お願いを致しました「明治大学教育振興協力資金」に重ねてのお願いでございます。校友会長年の懸案でありました、校友会館建設が、大学理事長のもとに常勤理事、評議員、教員代表、校友会代表等からなる全学的な「明治大学校友会館(仮称)建設協議会」が設置され、建設基本構想案と建設資金計画が決定されました。場所を駿河台地区の旧小川町校舎跡地とし、建設資金約15億円の計画で、2006年校友会創立120周年に照準を合わせ建設されます。校友会では大学に感謝し、大学のご厚意に報いたいと考え、大学の教育・研究を全面的に支援するための「明治大学教育振興協力資金」に10億円の募金活動を行っております。募金に改めてご協力をお願いする次第であります。払込は郵便払込でお願い致します。

【郵便払込】

加入者名 明治大学教育振興協力資金寄附金口
02東京 口座番号 00120-6-34651
記載事項 氏名・住所・TEL・卒年・学部・所属
校友会支部名(福岡県支部)

明治大学校友会
福岡県支部長

古賀愛人

(昭和18年・24年・政経学部卒)

大名総合法律事務所

弁護士 岩崎明弘

(昭和34年・法学部卒)

事務所 〒810-0041

福岡市中央区大名2丁目2番26号
親和ビル3階

TEL (092) 781-0019番・781-0025番・771-1967番

FAX (092) 781-0102番・771-1967番

収 入 の 部		支 出 の 部	
費 目	金 額	費 目	金 額
I. 地域支部会費収入		I. 事業費	
年会費(③3,000×212名)	636,000	他支部・六大学等交流費	60,000
総会費(⑤5,000×52名)	260,000	その他事業費	40,000
＊ (④4,000×7名)	28,000	II. 広報費	
交礼会費(⑤5,000×86名)	430,000	地域支部会報発行費	398,475
＊ (④4,000×18名)	72,000	会報郵送料	224,820
＊ (③3,000×28名)	84,000	III. 運営費	
II. 広告収入		会議費	
支部より広告(10件)	155,000	1) 幹事会費	68,582
III. 寄付金収入		2) その他会議費	7,270
祝儀(総会:3件)	40,000	3) 総会費	392,040
祝儀(交礼会:3件)	50,000	4) 新年交礼会費	479,055
IV. 雑収入		事務費	
広報委員会口座移入	338,257	1) 郵送料	161,570
全国大会協賛金	350,000	2) 印刷代	51,450
全国大会会議費戻入	13,000	3) 封入・宛名シール等費用	71,651
印刷代返払戻戻入	29,494	4) 雑費	17,025
受取利息	22		
小 計	2,485,773	小 計	1,971,938
前年度繰越金	1,737,966	次年度繰越金	2,251,801
合 計	4,223,739	合 計	4,223,739

役員名簿

福岡市地域支部役員名簿

支部役員		氏 名	卒 年	学部	
地域支部長	(新任)	古 賀 愛 人	S18	政経	
顧問		小 川 弘 毅	S39	政経	
参 与	(新任)	安 永 富 男	S30	商 法	
副支部長	(新任)	岩 崎 弘 明	S34	商 法	
”	”	小 石 原 英 照	S27	商 法	
”	”	茨 原 弘 章	S33	商 法	
”	”	上 杉 鷹 雄	S33	商 法	
幹 事 長		松 本 尊 優	S56	商 法	
幹 事		矢 谷 克 彦	S50	法 法	
”		奥 田 克 三	S29	法 法	
”		上 月 武 志	S30	商 法	
”		長 谷 川 敏 夫	S30	商 法	
”		生 田 俊 明	S32	法 法	
”		伊 藤 文 武	S32	法 法	
”		朝 山 昭 男	S33	法 法	
”	(新任)	神 永 正 夫	S37	法 法	組織担当
”	”	佐 々 木 義 宣	S37	文 法	
”	”	内 野 紀 生	S40	文 法	総務担当
”	”	野 口 順 四 郎	S41	法 法	事業担当
”	”	高 岡 義 郷	S42	文 法	
”	(新任)	伊 東 吉 之 助	S43	文 法	
”	”	横 田 耕 治	S48	工 法	
”	”	岩 崎 敏 幸	S48	工 法	
”	”	善 本 敏 治	S50	工 法	財務担当
”	”	本 田 博 志	S52	法 法	広報担当
”	”	大 田 芳 弘	S52	商 法	
”	”	佐 藤 洋 彦	S52	商 法	事務局(会計)
”	”	二 井 清 幸	S52	政経	
”	”	鈴 木 弘 幸	S56	政経	事務局(組織)
”	”	佐 野 貞 幸	S59	工 法	事務局(事業)
”	”	松 本 靖 朗	S59	政経	
”	”	緒 方 弘 臣	S60	法 法	事務局(総務)
”	”	赤 野 幸 哉	S61	商 法	
”	”	伊 神 健 子	H01	商 法	事務局(広報)
監 査		伊 神 健 正	H11	政経	
”		井 手 安 美	S31	文 工	

新年交礼会

平成17年の新年交礼会が1月26日セントラルホテル福岡で行われた。来賓に福岡県父母会の方々や県下各地域支部の支部長、幹事長の皆様が多数おいでになり、総勢120名近い校友が一同に

会し新しい年を祝った。当日は新春の交礼会にふさわしく、和服姿の女性も参加して雰囲気盛り上げた。



今年1年がんばろう 乾杯



新人校友8人集まってくれました



新春にふさわしく和服姿の女性校友も



ビンゴゲームになると皆さん必死です

福岡市地域支部総会

平成17年度の福岡市地域支部総会が5月25日、セントラルホテル福岡にて開催された。総会には約80名の校友が出席。まず古賀支部長の挨拶の後、大成功を取めた昨年の全国大会の報告や来年3月17日に開催予定のマンドリン演奏会などの連絡がなされ、懇親会に移った。

久留米支部組笠支部長、福岡県父母会の会長の来賓挨拶に続き、小倉支部の勢支部長の乾杯で始まった懇親会は、卒業年度でグループ分けされた円卓に、

同年代の校友同士が和気藹々と談笑する光景が見られ、新人会員とともに大いに賑わった。

もれなく当たる抽選会も、いつにも増した豪華景品のラインアップ?に場内は大いに盛り上がり、最後は肩を組みかわして校歌を歌い、「フレーフレー明治!」の掛け声で心をついにし、盛会のうちに終焉となった。

編 — 今井葉子

父友会福岡市支部定期総会



福岡県父母会 鷺崎会長のあいさつ

明治大学校友会福岡市支部定期総会



勢 小倉支部長の音頭で乾杯！



校友のみなさん（平成元～11年）



校友のみなさん（昭和56～61年）



校友のみなさん（昭和31～32年）



校友のみなさん（昭和21～30年）



校友のみなさん（昭和36～40年）



新人紹介

福岡県支部総会

福岡県の支部総会が去る6月18日（土）にセントラルホテル福岡にて行われた。

まず総会が開かれ、今年度亡くなられた校友への黙祷から始まった。今年度の事業報告、会計報告、監査報告、役員改選と議事は滞りなく審議され、米賓挨拶に移った。今年度は大学から鈴木勝利理事、全国校友会から水野弘作副会長（北海道支部長）、福岡県父母会から鷲崎会長ら7人がおいでになり、それぞれ挨拶を賜った。特に鈴木理事からは「大学は今、長吉理事長が質の改革を目指し、納谷総長兼学長とともにやる気満々で頑張っています。スポーツと福祉を中心とした新学部、新しい形態の通信教育（ユビキタスカレッジ）の創設など、3～6年の

うちに大改革が行われるでしょう」と話された。

続いて懇親会に移った。乾杯の音頭を平成会会長の高野礼子さん（平成元年法卒）が行い、若さと活気あふれる福岡県支部をアピールした。年代ごとのテーブルなので各校友同士の話が弾み、会場は熱気あふれたが、さらにビンゴゲームでは更に盛り上がり、いつもの事ながら数字の発表に一喜一憂し、歓声とも嘆きとも聞こえる声があちこちで聞こえ、笑いを誘った。

最後に肩を組み校歌を歌い、万歳三唱を大学側と校友会側相互に行い、楽しかった懇親会を終了した。

編 一 緒方弘臣



明治大学 鈴木勝利理事のあいさつ



校友会副会長 水野弘作氏のあいさつ



平成元年卒 高野校友の乾杯



久しぶりの会話がはずみます



こんなに新人が来てくれました



いつものながらビンゴでにぎわいました



福永校友（昭和56年政経卒）も沖縄から来てくれました

ダイニッカ株式会社
市場開発本部 九州地区担当

取締役 **内田 紀生**
(昭和40年・法学部卒)

〒813-0062
福岡市東区松島3-3-5
TEL (092) 621-1631(代)
FAX (092) 621-1635

明宅会

イースタン産業(株)

代表取締役 **野口 順四郎**
(昭和41年・法学部卒)

福岡市東区多の津4丁目8-1
TEL (092) 611-4423
FAX (092) 611-4572

活魚料理 食事処

杉庵

会長 **上杉 鷹雄**
(昭和33年・商学部卒)

〒813-0062
福岡市東区松島3-16-11
TEL 611-7284

新人会員紹介

工藤 禎匡

平3 経営卒 神奈川県出身
住友生命



身長188センチと妙にでかくてすみませんが、よろしくお願ひします。

学生時代は明研ラッシーというバレーボールサークルに所属していました。会社は某生命保険会社で博多駅から歩いて数分のところにいます。明治の集まりには、会社の先輩から紹介を受けて顔を出させていただくようになり、楽しく参加しています。

これからも時間の許す限り参加させていただき、いろいろ盛り上げていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

石原 敏朗

昭51 政経卒 岡山県出身
富士ゼロックスキャリアネット(株)



大学生活の一番の思い出は六大学野球です。よく神宮に応援に行きました。優勝の美酒も味わい、提灯行列にも参加しました。

会社に入ってから6回転動しましたが、福岡と山口の行き帰りで今回福岡に戻って5年目になります。会社生活も残り10年をきりましたので、今後は福岡に永住するつもりです。校友会には以前から興味を持っていましたが、なかなか入会のきっかけがなく今日に至りました。先日初めて参加させていただき、諸先輩方と校歌を歌い心踊りました。

今後も継続して参加させていただきますので、よろしくお願ひいたします。

市川 純

平7 商卒 神奈川県出身
川崎重工業(株)



平成7年に商学部商学科を卒業し、現在川崎重工業(株)九州支社にて官公庁を顧客とした上水下水プラントの営業業務に携わっています。

九州支社に転勤してから4回目の祇園山笠で、今年も福岡に夏が着たなあ実感しています。

住まいは筑紫野市二日市。徒歩3分で天然温泉に行け、二日酔いも翌日の朝風呂は最高です。休日は娘3人と近くの公園で遊んだり、地区の社会人ソフトボールに参加したりしています。

今後とも宜しくお願ひいたします。

荻 哲郎

平16 商卒 福岡県出身
株明治フードマテリア



平成16年商学部商学科卒業の荻と申します。学生時代は勉強した記憶は余りありませんが、ともに学生時代を過ごした友人達は、私自身にとって一生の財産です。

小さい頃からお菓子が好きだったため、明治製菓株式会社に就職し、配属先は砂糖・水飴などの甘味料関係、カルシウムやオリゴ糖などの機能性食品素材などを販売する部署です。

明治魂を忘れずに精進していきたいと思ひます。どうぞご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願ひいたします。

HONDA

PARTS

Hondaの部品・用品の卸・販売会社

株式会社 ホンダパーツ西南

代表取締役社長 佐々木 義宣(昭和37年文学部卒・柔道部OB)

本社 〒816-0092 福岡県福岡市博多区東那珂3-2-12
TEL 092-433-0433

営業所 福岡・北九州・大分・佐賀・宮崎・鹿児島・山口

福岡県父母会総会

6月8日、明治大学福岡県父母会が、福岡市中央区天神の福岡ガーデンパレスで開かれました。大学側を代表して、情報コミュニケーション学部長の、中村義幸教授が挨拶をされました。「堅い挨拶は会議の前にしたので…」と、結婚披露宴の様な楽しいスピーチで会場をなごませました。内容はチョット書きづらいため割愛しますが、教授の講義を受けてみたい気がしました。続いて校友会相談役で福岡県と市の支部長、古賀愛人氏が、きっちり3分間の祝辞を(矢谷幹事長の計測)述べられました。乾杯は連合父母会の石橋良一会長が挨拶と音頭をとられ(こちらは3分以上)懇親会が始まりました。

福岡県には413人の学生がいて、この日は151人の父母の方々が出席されていました。大学側は理工学部教務主任の浜口稔教授を始め、教授方や職員の方

々々14人が来られ、昼間は個人面談の形で、相談会などがあっていました。大学も父母も熱心で、時代の変わり様を感じました。

懇親会は尾田伸子さん(農学部の娘さんの母)の明るくスムーズな司会で楽しく懇親が計られ、明治大学の一体化を強く固めていました。

終わりは、校友の上杉鷹雄福岡市地域支部副支部長のリードで、全員が肩を組み校歌を合唱、百合野睦穂さん(政経学部の息子さんの母)父母会副会長の閉会の辞でお開きとなりました。来年卒業する学生達が全員校友会に出席して活動してくれることを願う話などを、父母会前会長の小島譲二さんと懇談しながら会を辞しました。

校友会代議員、福岡市地域支部副支部長 荻原弘章

南の会の集い

本年が2年目になる南の会の集まりが、去る5月11日西鉄大橋駅前の居酒屋で行われた。もともと福岡市南部の校友の集まりということで発足したが、今回は東の会の方や一部他地区の方にも案内を行い、52名の校友においでいただいた。開会時間の6時には、ほぼ9割の出席者が集まるなど最初から盛り上がった。開会に続き、神永正夫会長が挨拶され、この会の発足趣旨である校友の懇親を大い

にはかつて親交を暖めまじょうと話された。また、今回は古賀支部長もやや風邪気味の中駆けつけられ、若い校友との話の花を咲かせられた。

今回は南の会事務局の鈴木さんの手配で、大橋駅前の居酒屋での集まりとなったが、会費も手ごろで、膝交えてのどつくばらんな会話が出来て、参加者にも好評で大変盛り上がった会であった。

編 一 佐野貞和



南の会、約50名の校友が集まりました



居酒屋で会話ははずみます

味の明太子
博多中洲 **ふくや**

福岡市博多区中洲2-6-10
TEL092-261-2981

常雪陽一
(51年商学部卒)

あびもつくる

Matsuyama

代表取締役
松山孝義
(昭和60年 法学部卒)

 **松山建設株式会社**

〒810-0011 福岡市中央区高砂2-24-23
TEL 092-533-0001 FAX 092-533-0002
e-mail:tm1999@pop06.odn.ne.jp

明福ゴルフ会

第28回明福ゴルフ会が、去る4月12日麻生飯塚ゴルフクラブにて開催されました。

小石原会長をはじめとする長老諸先輩方が、体調不良で多数ご欠席された中での開催で、いつもよりも少人数にてのコンペでありました。昨年プロの大会が開催された同じコースを、3人ずつの組み合わせで、さっそうとコースを歩く気分はまるで「プロゴルファー」。しかしながらスコアは、やはり「明福ゴルファー」でした。そんな中での優勝は、昨年の明治大学校友全国大会の陰の功労者でもあります、善敏治校友(50年工卒)が49・45グロス94だけどHDCPが一杯(神さまからのご褒美でしょうか?)について、みごと優勝いたしました。長老諸先輩方の一日もはやい回復と、未だ参加されておられない校友の出場を願いつつ、

次回は頑張ろう。と思う記者でした。

(昭56年 政経卒 鈴木弘幸)



明福ゴルフ会2回
目の優勝で喜ぶ
善さん



第41回駿台ゴルフ会

去る5月19日、さわやかな晴天の下、ザ・クラシックゴルフクラブにて駿台ゴルフコンペを開催いたしました。当日、どうしても都合がつかなくなりキャンセルされた方もあり、参加人数的にはさびしい大会となりましたが、大会はスムーズに、そして和気満々と繰り広げられました。

その結果、優勝は中野先輩(福岡:36年政経)、準優勝は小林先輩(久留米:53年工)、そしてなんと、これまで何度となくゴルフコンペの記事を書き、その度に言い訳ばかりをしてきました私が3位に食い込むという快挙を成し遂げてしまいました。これも、

ひとえに参加人数の少なさとダブルベリアハンデキャップの妙と言えるでしょう。今度は、参加者多数の大会での上位を目指す所存です。

当日、駿台ゴルフを蹴ってまで、同コースにて開催されていた、別のコンペに参加されていた先輩がいたとの情報もありました。次回は是非、明大のコンペにご参加を!

それでは、第41回駿台ゴルフコンペにご参加いただきました皆様、たいへんお疲れ様でした。また次回の大会でお会いいたしましょう。

編—佐野貞和

六大学ゴルフ会告知

第9回東京六大学OB会ゴルフ会
平成17年11月12日(土) 麻生飯塚ゴルフ倶楽部

平成9年に始まりました東京六大学OB会ゴルフ会は今年で9回目を迎えます。本年は立教大学が幹事校で、11月12日(土)麻生飯塚ゴルフ倶楽部で開催いたします。過去8回の大会で優勝してないのは

東大と明大だけです。今年こそは優勝し、表彰式で「白雲なびく」と明大校歌を高らかに歌いたいものです。参加ご希望の方は下記事務局までご連絡をお願い致します。

【明福ゴルフ会事務局】福岡市支部幹事長 矢谷 学
092-631-3336 (三栄印刷株内)

心豊かな旅創り



株式会社ジェイティービー 代理業

株式会社JTBトラベル(九州)

顧問 上月 武志 (昭和30年商学部卒)

〒810-0001 福岡市中央区天神3-2-18(エクスプレス3F)
TEL 092-732-8811 FAX 092-722-1588
携帯電話 090-4474-8742

校友クローズアップ ～葉 照子さん(昭52年 文卒)～

今年「日本におけるドイツ年2005/2006」ということで、300件を超える経済や文化の各種行事が予定されている。今回の校友クローズアップには、西日本日独協会の事務局長をされている 葉 照子さん(昭52年文卒)に登場願った。

——今年はドイツ年だそうですね。

1999年から2000年にかけてドイツで日本を紹介する「ドイツにおける日本年」が開催され、それに呼応して今年から来年にかけて「日本におけるドイツ年」が開催されます。全国各地でドイツ各州、文化・学術機関、民間企業、各地日独協会、姉妹友好提携都市、個人による多くの取り組みが行われ、多彩な催しで楽しんでもらえる一年になると思います。

——そもそもどうしてドイツに関心をもたれたのですか？
私が学生の頃はみんなアメリカ文化へのあこがれで、英語への興味が今よりずっと主流でしたが、私は高校時代にヘルマン・ヘッセの「デミアン」を読んで、「自分自身を生きる、自分自身になる」という言葉がキーワードのように出ていて、当時は今のように奔放な生き方が出来なかったから、新鮮に感じたのでしょうか、これはいったい何なんだ、これは一つ本格的にドイツ語・ドイツ文学を勉強しなければならぬと思ひ、明治大学の独文に進んだのです。



留学前に行ったドイツの街角で

当時の明治の独文は神品芳夫先生や吉田正彦先生にお世話になりました。特に1990年代からは明治の独文は日本でも最高の教授陣を

そろえていたと思います。

——それからはどういう経過を？

私は大学に入るときはすでに結婚しておりまして、4年のときに長女を出産しました。それで、卒業後はしばらく専業主婦をしていましたが、そのうち勉強し直して日本語教師になって、10年間ほど九大留学生センターで留学生の方々に日本語を教えるようになりました。でも、もっと専門性を深めたくて、40代半ばで、九大の大学院に入学しました。

修士論文では特に日本とドイツの間で活躍した鹿子木貞信という人物に絞って、「戦前の日独文化関係」についての光と影について書きました。鹿子木貞信という人は、九州帝国大学の教授も勤めたことのある人ですが、超国家主義者で極右思想を持っているんです。日本の極右思想とナチスドイツがどういうふうに関わりあっていたのかを明らかにしたのです。博士課程に入ってからロータリー財団の奨学金をいただいて1年間ドイツに留学することになりました。

——留学生活はいかがでしたか？

それは楽しかったですよ。若い時だったらもっと楽しかったでしょうけど。笑) 私はルール大学に行ったんです

が、ドイツでは大学の学費はタダで、学生は1学期につき約2万円位の学納金を払うと学生証がもらえます。その学生証を持っていると、その地域一帯を動き回る交通(DB=JR、地下鉄、路面電車)は何回乗っても無料なんです。そのほか家賃や生活費なども安かったし、そういった点でドイツは暮らしやすかったですね。またコンビニなんかもないし自動販売機もなく、最初は少し不自由かなとも思いましたが、それはそれで無いほうが生活を計画的に組み立てられるんですね。そこではいろいろな思い出がありますが、先ほどの



ベルリンにある森鴎外記念館で、森鴎外についての記念講演をしている写真

自分の研究について、ベルリンの森鴎外記念館で講演させてもらったことは特に印象に残っています。(写真)

そして帰国して博士論文を書きながら、熊本県立大学で西洋文化史、立命館アジア太平洋大学では日本語を教えています。西洋文化史ではユダヤ人の迫害史を扱っています。結構ハードなテーマですが、自分の勉強になりますよ。

——西日本日独協会とはどんな団体ですか？

福岡における日本とドイツの友好を図る文化団体です。一般企業の方や医師、学者などドイツに関心のある様々な人の集まりで、いろいろな行事を行っています。今年はドイツ年ということで、私たちが来年3月までいろいろなイベントを行う予定ですが、8月8日にはベルリンフィルの著名なバイオリニスト安永徹氏らの、記念コンサートを福銀ホールで行います。西日本日独協会ではチケット4000円のところを「3500円」と特別お安くお分けしていますよ。(笑)

——ありがとうございました。

現在の日本も一部雑誌メディアやマスコミなどの表現の傾向が、戦前の雰囲気似てきたかなとも。でも明治大学で学んだおかげで、学ぶ姿勢をずっと持ち続けられたことをにこやかに話される葉さんだった。なお、ドイツ年の行事については西日本日独協会までお尋ねください。



福岡ドイツ年のパンフレット

編 — 本田博志

(西日本日独協会)

〒810-0001 福岡市中央区天神2-8-49

福岡富士ビル地下2階

TEL.092-751-9446

韓国同窓会

6月24日、絹笠久留米支部長を団長に明大校友会一行17名は、韓国同窓会出席の為、ソウルに出発しました。同窓会は25日ですので、到着したその日は同窓会の前の一日を満喫しました。昼間は南大門市場、免税店などを回り、夜には韓国料理で県下



各地から来られた先輩校友方との親交を深める事ができました。同窓会当日の25日は、朝

から上杉先輩のご尽力により、日本人はほとんどいくことのない軍隊の町、カルビ発祥の地、一東（イルトン）に行きました。温泉に入り（まさしく裸のつき合いです）骨付きカルビとどぶろくに舌鼓をうちました。その後正装に着替え、韓国同窓会会場へと向かいました。

(昭59年 営卒 赤壁幸哉)

6月25日朝、仕事の関係で1日遅れて福岡を出発し独り寂しくインチョン空港に到着。迪々しい韓国語を操りながらバスと地下鉄を乗り継ぎ、インターコンチネンタルホテルにて先輩方と無事合流し、同窓会場に向かいました。

同窓会は昨年と同じロッテホテルGAR-NETROOMにて開催されました。この日25日は、韓国動乱（朝鮮戦争）勃発50周年にあたる日とのことで、恒例の韓国国旗への国民儀礼に加え黙祷も行われ、厳かな雰囲気で開催されました。

来賓祝辞として、まず母校を代表し長吉理事長が大学の近況を交え挨拶され、続いて福岡県支部を代表し絹笠団長が、昨年10月の全国校友福岡大会に23名もの韓国支部校友の参加を頂いたことへの感謝を込めて心温まる祝辞を述べられました。

その後、総会の議事は進行し最後に上杉先輩の指揮にて校歌を斉唱し、記念撮影の後、懇親会に移りました。今回の同窓会には大牟田支部の古賀支部長を始め同支部より参加された諸先輩が皆様ご夫婦で参加されたこともあり、ご婦人方の多い華やいだ来賓席での懇親会となりました。また今年の懇親会では韓国若手校友と名刺交換する機会が多く、挨拶をする度に福岡県支部の若手校友の来韓を切望されました（来年の韓国同窓会には是非、30代、20代の校友参加をお待ちしています）。

20年近く前の全国校友福岡大会を機に始まった韓国同窓会との交流も、昨年の全国大会を経て新たな時代を迎えました。今年の同窓会は、「諸先輩が築かれた交流の歴史を大切にし、我々中堅・若手校友が引き継がなければいけない」事を実感させられた意義ある同窓会旅行となりました。

(昭52年 商卒 佐藤洋)



ソウルロッテホテルにて

お目ざめは

フクオカのセントラル
(市の中心)



セントラルホテルフクオカ

- 13F/オーロラグランドバス(展望大浴場・サウナバス)
- 4~13F/客室(シングル・ツイン)275室・収容人員370名
- 3F/宴会場・結婚式場・会議室
- 2F/季節料理「しげ富」・純中国料理「蘭蘭」
- 1F/ロビー・フロント・コーヒラウンジ・駐車場
- B1F/名店街(セントラルスクエア)

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通4丁目1-2(九電ビル横) ☎092-712-1212

●ご予約 ☎092-712-5489

マンドリン演奏会



Meiji University Mandolin Club

明治大学マンドリン倶楽部 演奏会

PROGRAM (予定) 第1部/古典音楽 第2部/懐かしの日本名曲集 第3部/世界音楽紀行

とき ● 平成18年3月17日(金)(決定)

PM6:00開場・PM6:30開演(予定)

ところ ● 福岡市民会館(決定)

入場料/全席自由席 全席 ¥2,000(予定)

主催 明治大学校友会 福岡市地域支部

マンドリン倶楽部演奏会を左記の予定で開催致します。福岡市支部では平成11年以来7年振りの開催です。部員数も増え、本年3月の小倉支部・久留米支部での公演は大変好評でありました。福岡でも一段と充実した演奏を聞かせてくれるものと期待しております。詳細は、「福岡支部だより」2006年新年号でお知らせ致します。チケットの購入、プログラムの広告掲載にご協力をよろしくお願い申し上げます。

全国大会告知



本年の全国校友大会は、平成17年9月11日(日)名古屋市西区「ウェスティンナゴヤキャッスル」で開催されます。記念講演は明大野球部OB、元阪神タイガース監督、副将星野仙一氏です。昨年の福岡大会は皆様のご協力のお陰で、全国から1300余名の校友等にご参加いただき、大盛会でした。愛知大会にもご参加いただき、校友相互におおいに交流を深めていただき、明治大学及び校友会の更なる発展にご協力をお願い申し上げます。

大会事務局：明治大学全国校友愛知大会実行委員会

〒454-8526 愛知県名古屋市東区中川八幡本通2-61

TEL 052-361-3121 FAX 052-361-3444

問合せ先 福岡市地域支部 幹事長 矢谷 学

TEL 092-631-3336 (三栄印刷棟内)

編集後記

この度、支部だよりの編集スタッフとして次の新しいメンバーでスタートしました。支部だよりは、紙面を通じて福岡市支部の活動や大学の近況を紹介したり、活躍中の校友を紹介したりして支部活動の啓蒙と活性化を図る目的で、平成9年8月の準備号をもってスタートしました。以来、伊藤文武、荻原弘章、上杉鷹雄の各名編集長のもと充実した支部だよりが出来ておりましたが、この度新しいスタッフでスタートするに当たり、当初の目的を念頭に置きながら、よりフレッシュ

な感性で紙面づくりをしていきたいと考えております。また、いつもながら広告を掲載していただいております校友の皆様には厚くお礼申し上げます。これからもう一層充実した紙面づくりに努めますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

編集委員長	本田 博志 (昭52 法)
委員	佐野 貞和 (昭59 工)
〃	緒方 弘臣 (昭60 法)
〃	三井 成隆 (平4 商)
〃	今井 葉子 (平4 営)
事務局	矢谷 学 (昭50 法)
〃	高野 礼子 (平元 法)

機能だけではなく、
快適という基準
今からのまちに必要だと思う。
誰もが感じる気持ちよさ
これからもいろんなところで
カタチにしていきたい。



いつも人が
発想の原点。

株式会社 松本組 代表取締役社長 松本優三 (56年高学部卒)

[本社] 〒812-0054 福岡市東区馬出1丁目1番19号 TEL.092-651-1031 (代)